

プレシード電波時計

Super EX センサー温度計・湿度計付 シリーズ共通

取扱説明書 保証書付

このたびは、エンペックス製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この説明書はお使いになる方が、いつでも見られるところに必ず保管してください。

2 安全上のご注意

●本書では、誤った取り扱いによって起こる危害や損害の程度を、次のような表示で区分し、説明しています。安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告 怠ると死亡または重傷を負う可能性がある内容

注意 傷害を負ったり物的損害が発生する恐れがある内容

警告

製品が入っていた袋

- 絶対にかぶらない。（窒息や事故のおそれ）
- 幼児・小さなお子様の手の届かない所に置くか破棄。（誤飲・事故のおそれ）

ご使用にあたって

- 幼児・小さなお子様の手の届かない所に設置・保管してください。
- 分解して内部に触れたり、改造・調整しない。（故障や感電のおそれ）
- 落下などで破損した状態のまま使用しない。（電池を抜き、「相談窓口」へご連絡ください。）
- 濡らさない。（電池を抜き、「相談窓口」へご連絡ください。）
- 万一、変な臭いがしたり異音や煙が出ているなどの異常を感じた場合は火傷や感電に注意しながらすぐに電池をぬく。（「相談窓口」へご連絡ください。）
- 内部に異物や水が入ってしまった場合はすぐに電池をぬく。（「相談窓口」へご連絡ください。）

3 電池について安全上のご注意

- 電池に記載されている注意事項も、併せてお読みいただき、正しくご使用ください。●電池は使い方を間違えますと液もれや破裂の恐れがあり、機器の故障や火災・けがの原因となることがありますので必ず守ってください。
- 電池に含まれる電解液に直接触れると皮膚のただれや、化学やけど、目に入った場合には失明するおそれがあります。以下の点にご注意ください。

警告

電池をセットする際の注意

- ご使用電池の注意事項を必ず守る。
- プラス、マイナスを確かめ、正しく入れる。ショートさせない。（液もれ・発熱・破裂のおそれ）
- 同一銘柄・種類の新しい電池を3本同時に行ってください。（液もれ・発熱・破裂のおそれ）

電池をセットした後の注意

- 使い切った時はすぐに電池を取り出す。長期間使用しないときも、電池を取り出しておく。（液もれ、発熱、破裂、破損のおそれ）
- ※取り出した電池は、プラス・マイナスの電極にテープを貼り絶縁してください。

液漏れがあった場合

- 液は有害です。漏れた液が乾燥して白い粉状になっている場合も同様です。ゴム手袋をして以下の点にご注意ください。
- 液もれた電池を取り出す際**
直接触れないように取り出し、ティッシュ等で包み、ビニール袋等に入れて、市町村の条例に基づき廃棄してください。
- 時計に液が付着した液**
直接触れずに水で濡らした綿棒やティッシュで拭き取ってください。（腐食のおそれ）
- 皮膚や衣服に付着した場合**
液がついたら多量の水道水でよく洗い流してください。また、必要に応じて医療機関で受診してください。（皮ふに障害のおそれ）
- 万一、目に入った場合**
こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。（失明など障害のおそれ）
- 万一、なめてしまったとき**
きれいな水で充分うがいをして、直ちに医師の治療を受けてください。

4 電波時計について

電波時計とは

標準電波送信所からの電波を受信し、自動的に時刻合わせを行う時計です。

標準電波（JJY）とは

情報通信研究機構（NICT）が運営している時刻情報などを含んだ電波です。

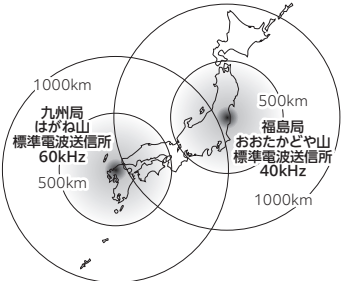
電波の受信範囲

- 電波は福島県の大鷹鳥谷山（おおたかどややま）と佐賀県と福岡県の境の羽金山（はがねやま）から送信されています。本機は受信しやすい方の電波を自動的に選択して受信します。
 - 標準電波の受信範囲は、半径約1,000 kmです。ただし、500 kmを超える電波は弱くなりますので、受信しにくくなる場合があります。
- ※受信範囲内でも地形・気象状態・置き場所・向き・時間帯・建物の条件などにより受信出来ない場合があります。

標準電波の運用状況がWebページでわかります

定期点検や気象影響等により、標準電波の送信が一時的に中断することがあります。送信状態については情報通信研究機構(Nict)のWebページをご覧ください。

国立研究情報法人 情報通信研究機構(Nict) ホームページ <https://www.nict.go.jp/>



1 ご使用のまえに

- 各部外觀など異常なかが点検してからご使用ください。万一不具合がありましたら、ご使用にならないで「相談窓口」までお問い合わせください。
- 本書は、プレシードシリーズ共通の説明書です。そのため記載の一部が該当しないことがありますのでご了承ください。
- 本書イラストは説明用です。簡略化してあり実際とは異なることがあります。
- 弊社は以下に関する一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - ・本製品の使用または精度・故障・誤動作から生じたお客様及び第三者が被った二次的損害（間接損害や逸失利益損失などを含む）をはじめとするあらゆる損害。
 - ・設置・落下により生じた故障やトラブル、建物への損害・地震等の天災・火災・その他の事故により生じた損害。
- 記載された内容は改良のため予告なく変更することがあります。

注意

ご使用にあたって

- 厳密な管理をおこなう用途には、使用しない。（本製品は、あくまで一般的な日常生活における目安を示すものです。高度な信頼性・安全性を必要とする用途での使用は意図されておりません。）
- 直接蒸気を当てたり、息を吹き込まない。（精度不良のおそれ）
- 落とすなど乱暴に扱ったり、強いショックは与えない。（故障のおそれ）
- 殺虫剤などを吹きかけたりしない。（故障のおそれ）
- 時刻合わせ及び電池のセット・交換以外は、電池ぶたを開かない。
- 適切なお手入れを行う。
- 長時間、強い光・熱に当てない。（色あせ・色落ちしたり変形するおそれ）
- 製品には寿命があります。安全にご使用いただくために、定期的に点検いただき、割れや変形等異変がみられたときは使用を中止し、「相談窓口」にご相談ください。

廃棄される場合

- 火に投げ入れたりしない。
- 本体を破棄する際は、必ず電池を取りはずし、それぞれお住まいの自治体の取り決めに従って、適切に処分してください。
- 梱包材を破棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。

使用する電池

- 使用する電池は新品の推奨期限内に使い始める。
- キズ・液漏れ・変色・変形等異変がある電池を使用しない。
- 充電しない。また充電式電池を使用しない。

電池の取扱

- 幼児の手の届かない所に置く。（誤飲のおそれ）※万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- 金属製品と一緒に持ち運んだり保管しない。
- 傷をつけたり、加熱・分解・ハンダ付けしない。テープをつけたり、加工しない。
- 水などの液体や火の中へ入れない。
- 落下させたり、投げて強い衝撃を与えない。
- 充電しない。また充電式電池を使用しない。
- 高温になる場所・炎天下の自動車などでの使用、または放置しない。

注意

- 付属の電池はお試用です。長くはご使用いただけません。早めに新しい電池をご用意ください。
- 保管は直射日光・高温の場所を避けて保管する。
- 動作していても一年に一回は電池交換をしてください。
- 電池が消耗すると動作が不安定な状態になります。速やかに電池を交換するか、取り出してください。

電池の廃棄

- 使用済み電池は、市町村の条例に基づき適切に廃棄してください。
- 使用済みであっても加熱したり、火に入れない。（破裂のおそれ）
- 使用済みであっても、他の電池や金属と接触するとショートして発熱・破裂・火出しで火災が発生するおそれがあり危険です。必ず端子＋を粘着性のテープ等で巻き付けるか、個々にビニール袋に入れるなど電池の絶縁をしてください。

受信が難しい環境があります

鉄筋の建物内	高圧線、電波棟の近く	パソコンの近く	乗り物の中

電波が妨害される場所 地下、工事現場、空港の近く、鉄道、交通量の多い場所

ノイズの影響 テレビ、エアコン、蛍光灯、ACアダプタ等の電化製品（数m以上離してください）

電波を妨害するもの 金属のそば、サッシ・ブラインド・雨戸のすぐそば

その他電波障害に関係する条件 地形、水中、移動中、季節、天候、大気の流れ、向き、時間帯等

- 電波を受信出来ない間は内蔵のクォーツの精度になります。（月差±30秒）

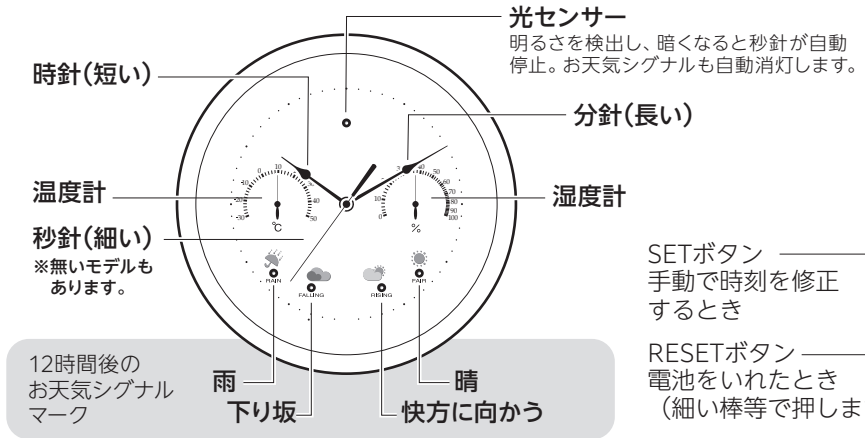
- 日本以外の標準電波は受信できません。

受信しやすくするために

- できる限り、送信所の方向を向いた窓際がよい受信環境になります。（他の部屋や場所・向きの方が受信しやすい場合もあります）
- 夜間を受信しやすくなります。（ノイズが少なくなるため）
- ※ノイズを発生する機器（テレビ、パソコン、エアコン、蛍光灯、ACアダプタ、等の電化製品）からは、できるだけ（数m以上）離してください。

5 各部の名称

- 各部を以下のように呼びます。 ※イラストは説明用です。実際の製品とは異なります。



6 設置場所について

- 時刻を自動修正するために電波を受信できるかご確認のうえ設置してください。
- 裏面の「11.スタートガイド」をご覧ください。電波受信できる場所をご確認ください。
- 金属のそばに設置しないでください。●「4.電波時計について」も併せてお読みください。

正確な温度・湿度計測のために。空気が自然な状態で流れる、安定した場所に設置してください。

- 温度・湿度計の表示は、設置や移動時の温度・湿度差が大きい程、なじむ（安定する）までの時間が必要です。周辺空気になじむまで（約1時間）正しい測定結果が得られません。
- 温度・湿度は高さ・場所により値が違います。身長に近いところで測れば、生活環境を表すための目安になります。適切な基準となりつつ計測箇所を選ばずしてください。
- 設置場所は、温度・湿度の正しい測定の重要な要因のひとつです。なるべく周りからの影響を受け難いように下記の点にご注意ください。

つぎのような場所には設置できません。

- 直射日光（照り返し含む）のあたる場所・熱を発生するライトなどの光があたる場所。
- 屋外・自動車の中。
- 本体の周囲温度が-10℃以下または50℃以上になる場所。
- 温室・浴室などの高温・多湿（90%以上）になる場所。熱のこもりやすい狭い場所。
- 扉や吸気口・排気口など、急激な温度・湿度変化の影響を受けやすい場所。
- 冷暖房器具の送風が直接あたる場所。加湿器の蒸気が直接あたる場所・除湿器具、火気・熱器具などの近く。ホットカーベットの土上。
- 強い磁気のある場所。例えば大型モーター・スピーカーの近く等。
- 振動の激しい場所や衝撃を受ける場所。不安定な場所。
- 強い静電気のある場所。
- 水や、液状のものがかかる場所。結露・凍結の発生がある場所。
- キッチン等多くの油を使用する場所。
- コンクリート壁面等、湿気の出る場所。
- 結露・凍結の発生がある場所。急激な温度の変化が起こる場所。
- 塵埃・塩分などを含んだ空気の影響が多い場所。
- 化学物質やガス等を含む雰囲気中。消毒液、消毒液、薬剤などがかかる場所。
- 万が一外れた場合を想定し周囲にこれわやすい物がある場所・高所など。

注意

- 設置する場所の選定及びご使用はお客様の判断と責任でおこなってください。素材によっては壁や置き場所が汚れたり、痛んだりすることがあります。設置不備・設置場所の強度不足・落下などにより生じる故障・損害などについては、弊社では一切その責任を負えませんのでご了承ください。
- 製品荷重に長期間耐えられない壁や、想定する振動や外力に耐えられない場合、落下する恐れがあります。
- 温度・湿度の値は壁の温度や湿り気の影響を受ける場合があります。
- 壁や本体を汚す場合があります。ご注意ください。

7 設置のしかた

1 掛ける場所を確認してください。

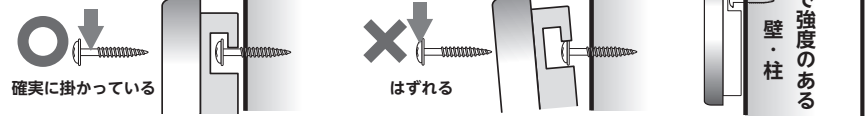
- 垂直な壁や柱に設置してください。
- 安全性を考慮して、しっかりした丈夫な場所（柱・欄干・木質の厚い壁など）を選んでください。
- 電波受信できるかどうかご確認ください。

2 しっかりかかる掛け具・ネジ（市販品）を設置

壁に取り付けるための掛け具・ネジ類は付属しておりません。取り付ける壁面の構造や材質をご確認の上、製品荷重約0.9kgに耐えられる市販品をご使用ください。現在の建物には様々な建材が使用されており、木製だけでなくコンクリートや石膏ボードなどの壁があります。このためDIY店などでは、材質に合った掛け具・ネジ類が販売されておりますので、お客様の設置場所の材質に合った掛け具をお求めください。

3 掛け具にしっかり掛けて、正しく掛かっていることを確認

- 本体裏面の壁掛用穴に掛け具（ネジ）を引っ掛けます。
- 上（12時）下（6時）、壁と平行に傾かないように掛けてください。



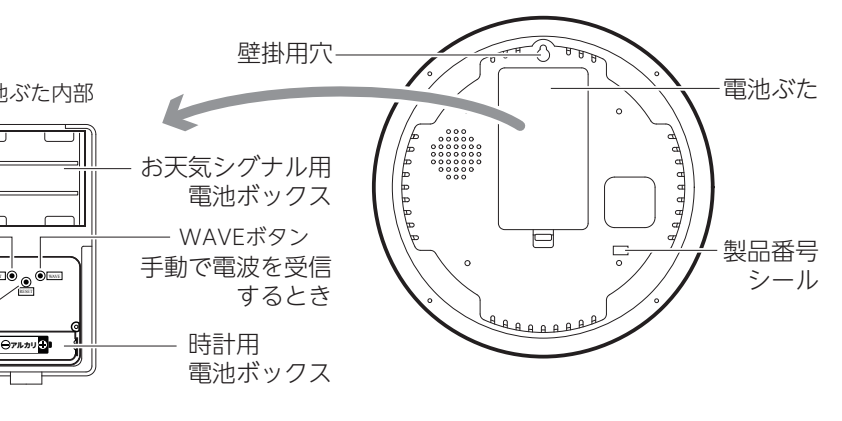
設置・移動したとき

- 温度計・湿度計は移動してから約1時間後に正しい値を示します。
- お天気シグナルは、移動すると、振動等により正しい表示を示さないことがありますが、一昼夜時間が経過すると正常に作動します。
- 時計の電波受信は「11.スタートガイド」をご確認ください。

注意

- しっかりと確実に固定する。（落下するおそれ）
- 高所を避ける。（予期せぬ事態で脱落することを予想される）
- 止まり具合を確認する。止まり具合が不完全ですと、落下してケガをする恐れがあります。
- 定期的な点検して安全にご留意ください。掛け具・ネジ類は錆、腐食する場合があります。
- 地震等の天災、設置（取り付け・取り外し）、落下などにより生じた損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 掛け具（市販品）をお使いになる場合は、その注意事項を必ず守る。
- 取り付け不備により事故、損傷については、当社では責任を負いません。

- 付属の電池はお試用のため、長くはご使用いただけませんので、お早めに新しい電池と交換してください。 ※お試用とは動作機能をチェックするためのものです。



8 お天気シグナル

約8～12時間後のお天気傾向を予測します。

- LEDランプの点滅で、半径約20 km圏内の約8～12時間後のお天気の傾向を予測します。
- 移動時や設置後は振動等により正しい表示を示さないことがありますが、一昼夜時間が経過すると正常に作動します。

RAIN	FALLING	RISING	FAIR
雨	下り坂	快方に向かう	晴
お天気は悪くなり、現在雨ならさらに悪いお天気が続くでしょう。	お天気は悪くなるでしょう。	お天気は快方に向かうでしょう。	お天気はよくなり、現在晴れならさらに良いお天気が続くでしょう。
本書は、シリーズ共通の説明書です。イラストは説明用に簡略化してあり実際とは異なることがあります。			

天気予測のしくみ

- 本製品は、気象に関する長年のデータと、独自の気圧センシング技術を用い、計測点の半径約20 km圏内、8～12時間後の天気を予測します。
- お天気には気圧の変化が大きく関わっており、本製品の天気予測は「気圧の下降中は曇りから雨へと下り坂」、「気圧の上昇中は薄曇りから晴れへと快方に向かう」といった具合に行われます。当社のデータでは、気圧変化による天気の変化は、約75%の確率で予測可能です（日本国内での年間平均）。しかし、気圧変化の少ない梅雨や秋雨など、前線が停滞する季節、台風の接近するときは予測が困難となりますので、あらかじめご了承ください。

注意 気密性が高い大気圧変化の影響を受けない場所では使えません。

9 暗くなると（光センサー）

光センサーによって明るさを検出し、暗くなったことを感知した場合

- 秒針が停止します。（秒針が動く音が鳴りません）
- お天気シグナルのLEDランプの点滅が自動で消灯します。

明るくなると秒針は動き出し、お天気シグナルは点滅します。

10 温度計・湿度計

設定操作や電源の必要はありません。設置場所の温度・湿度を表示します。

温度について

- 寒暖の度合いを示すものです。
- 気温とは大気の種類です。通常は1.25～2.0mの高の大気を摂氏（℃）で表したものです。

湿度について

- 湿度とは空気中の湿り気（水蒸気）を示すものです。
- 気象予報などで一般的な相対湿度で測定しています。
- 単位%RH：RHはRelative Humidity相対湿度の略です。
- 相対湿度は、そのときの温度が空気中に含むことのできる水蒸気の最大値を100として、水蒸気の割合を％で表したものです。
- 水蒸気（空気を含むことのできる水分量）には限界があります。
- ※この限界の値は、温度と圧力により変化します。空気が暖かいほど増加し、空気が冷たいほど低下します。従って、暖かい空気は冷たい空気よりも多くの水蒸気を含むことができます。
- 相対湿度とは空気に最大含むことのできる水分量の割合ですので、相対湿度は温度の影響を大きく受けています。
- 同じ湿度の値でも温度により水蒸気量は異なります。
- ※たとえばエアコンで暖房を入れたと、湿度が下がってしまいます。これは水分量が減っているのではなく、温度上昇にもない最大含むことのできる水蒸気量が増加するため、相対湿度が低下します。同じ水蒸気量でも、温度を下げれば相対湿度は高まることになります。
- ※同じ湿度50%の値であっても、温度が高い方が空気中に含まれる水蒸気量は多くなります。
- 同じ室内でも、環境で湿度は異なります。空気中の湿り気は循環流に運ばれて、部屋の隅など空気が淀みやすい場所には溜まりやすい傾向があります。また熱源・湿気源・扉近く等、大きく数値が異なる場合があります。

精度について

- 本製品は一品ずつ検査設備において精度範囲内であることを確認した上で出荷していますが、計測器の特性上その性能がずっと、保証されるものではありません。設置場所の環境や年月の経過でも精度は影響を受けます。実際は使用環境などにありますが、腐食性ガスや塵埃等の混入・センサーの経年劣化等の要因が、性能の劣化を左右します。仕様は正確に計測できる環境において保証された出荷時の値です。
- 精度確保には温度0～40℃、湿度35～70%の環境下に一時間以上の設置が必要です。
- 精度は装置誤差の他に環境等諸条件の影響で生じる誤差があります。周囲の空気が自然な状態で流れていない場合など誤差が大きくなる場合があります。
- ご使用後数年を経過し、精度の検査・調整をご希望の場合は弊社「相談窓口」にご連絡頂ければ、実費にて承ります。調整には通常10日位かかり、お預かりする製品の往復運賃と調整費用はお客様ご負担となります。

注意

- 設置後、周辺空気になじむまで（約1時間）正しい測定結果が得られません。移動した場合も（同じ部屋の中でも）値の差が大きい程、なじむまでの時間が必要です。
- 本製品は設置された場所の温度・湿度を測定表示しています。
- 極端な乾燥・高温・低温で目盛外を示す事があります。故障ではありません。
- 手に持ったままの測定は、手のぬくもりの影響で正しい測定結果が得られません。
- 設置された場所の温度・湿度を測定します。テレビなどの天気予報などで発表される温度・湿度の数値とは異なります。

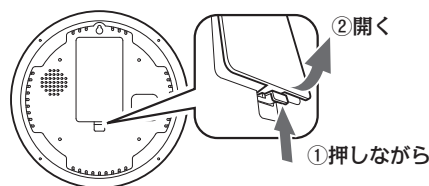
1 スタートガイド

(電池のセット・交換～電波を受信して自動で時刻をセット)

- 注意** ●必ず壁から取り外してから安全な場所で操作してください。
※電池交換、ボタン操作するときは壁掛けしたまま操作しない。

電池を用意します。
●お天気用と時計用の電池ボックスは別々です。
それぞれご用意ください。

1 電池ぶたを開く



2 古い電池は取り出す

マイナス側 (バネがある方向) に押しながらか取り出します。
※電池にも無理な力がかけられないよう注意してください。

3 電池を入れる

電池ボックスに刻印されている向きに合わせて、+ (プラス) - (マイナス) を図の向きになるように入れます。
マイナス側 (バネがある方向) からバネを押し込むように入れます。

注意

- お天気シグナル用は新品で推奨期限内の同一銘柄・種類の新しいアルカリ乾電池を3本同時に行ってください。※古い電池と新しい電池、異なった種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 時計用は新品で推奨期限内のアルカリ乾電池をご使用ください。
- ※アルカリ乾電池以外の乾電池を使用される場合は、寿命が極端に短くなる場合があります。

4 RESETボタンを押す

電波を受信します。使用場所の近くで押してください。

電池のセット後は、必ず押してください。

○電池のセット後に、針が動いていても、この操作を行ってください。

○ボタンを押すと、時分秒針が早回りで12時に向かい動き始めます。

※12時になるまでは他の操作を行えません。

○12時になると針は停止し、電波受信を開始します。受信が終了するまでの時間は、電波の状態などにより一定ではありません。最長約16分間です。

※電波受信を中止したいときは、左の「SETボタン」を押します。

○受信が終了するまで時計に触れないでください。

5 受信がおわると

針が動きます。

○受信に成功

現在時刻に向かい時分秒針が早送りして動き始めます。現在時刻になり動き始めます。(完了です)

○受信出来なかった場合

時刻が修正されずに12時から動き始めます。

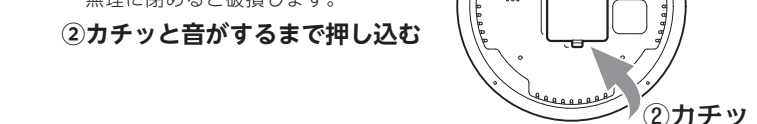
「電波を受信出来ない場合」をお読みください。

6 電池ぶたを閉めます

①まず電池ぶたのツメを差し込む

無理に閉めると破損します。

②カチッと音がするまで押し込む



自動電波受信を止める

(クォーツ時計として使う)

定期的に行われる自動電波受信・電波受信機能を停止することができます。

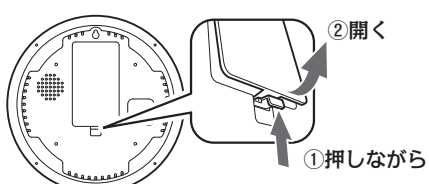
こんなときに使用します。

●時刻をずらして使用したい場合。●電波を受信出来ない場所で、誤受信を避ける。

※自動電波受信を停止中は手動で電波受信もできません。

※リセット (電池交換) すると初期設定の電波受信する設定にもどります。

1 電池ぶたを開く



2 WAVEボタンとSETボタンを同時に押し続ける(約5秒)

○秒針が早送りして、秒針が10時の位置で停止します。

約5秒後、時刻表示に戻れば、電波受信オフになりました。

○もう一度この操作を行うと、秒針は2時の位置を示し自動電波受信する設定にもどります。

電波受信オフのとき、時刻修正は手動です。

※この操作を行うごとに切り替わります。

自動電波受信機能

オフ

秒針が10時の位置で約5秒停止

自動電波受信機能

オン

秒針が2時の位置で約5秒停止

手動で電波受信

必要なときに手動で電波を受信することができます。

こんなときに使用します。

●すぐに電波受信を試みる。

●電波を受信できない場所で使用するが、時刻合わせだけは屋外など電波受信出来る場所で電波受信。

1 電波をぶたを開く

必要なときに手動で電波を受信することができます。

2 WAVEボタンを押し続ける(約3秒)

○秒針が早送りして、12時の位置で停止し、電波受信を開始します。受信が終了するまでの時間は、電波の状態などにより一定ではありません。最長16分間です。

○受信が終了するまで時計に触れないでください。

○受信中は針が停止しています。

※電波受信を中止したいときは、左の「SETボタン」を押します。

5 受信がおわると

針が動きます。

○受信に成功

現在時刻になり動き始めます。

○受信出来なかった場合

時刻が修正されずに12時から動き始めます。

※自動電波受信を止める設定のときは、電波を受信することができません。

「自動電波受信を止める」の項をお読みになり、電波受信をオンにしてください。

電波を受信できない場合

まずは一昼夜、様子を見る

電波は夜間～早朝に受信しやすくなります。(ノイズが少なくなるため)

毎日7回、自動で電波の受信をおこないますので、受信できる時間帯があるかもしれません。

受信しない場合、さらに2～3日そのまま置く事で受信できる場合もあります。

自動受信開始時刻 (受信が終了するまで最長16分間)

午前2時16分40秒 / 午前3時16分40秒 / 午前6時16分40秒 / 午前10時16分40秒 / 午後2時16分40秒 / 午後6時16分40秒 / 午後10時16分40秒

※実際の時刻ではなく、当製品の表示時刻です。

○電波の受信は状況によって変わります。多くの電波が飛び交う日や天候によっても受信できない場合があります。一週間様子を見て受信できる場合もあります。

○「4.電波時計について」も併せてお読みください。

様子をもみても受信できないとき設置する場所を変える

場所や向きをかえると受信できる場合があります。

電波受信を都度ご確認ください。

○できる限り、送信所の方向を向いた窓際が良い受信環境になります。

※窓際でもサツのすぐそば等、金属のそばは受信がむずかしくなります。

※他の部屋や場所・向きの方が受信しやすい場合もあります。

※直射日光の当たる場所には設置しないでください。

○ノイズを発生する機器 (テレビ、パソコン、エアコン、蛍光灯、ACアダプタ、等の電化製品) からは、できるだけ (数m以上) 離してください。

使用場所での受信が無理なとき時刻合わせの時だけ、電波を受信

時刻合わせの時だけ、窓際などで受信を試してください。

「手動で電波受信」をお読みください。

受信後、ご使用場所にもどしてご使用ください。

○建物の外や、屋上の方が受信しやすくなります。

※見通しの良い場所ならば、さらに受信環境は良くなります。

○受信しない場所でのご使用は内蔵クォーツの精度です。

※必要に応じて定期的に時刻を合わせてください。

それでも受信できない場合

手動で時刻修正

ボタンを押して時刻を修正します。

1 電池ぶたを開く

必要なときに手動で電波を受信することができます。

●すぐに電波受信を試みる。

●電波を受信できない場所で使用するが、時刻合わせだけは屋外など電波受信出来る場所で電波受信。

○秒針が早送りして、秒針が10時の位置で停止します。

約5秒後、時刻表示に戻れば、電波受信オフになりました。

○もう一度この操作を行うと、秒針は2時の位置を示し自動電波受信する設定にもどります。

2 SETボタンを3秒間押し続ける

分針が早回りで動き始めます。

(SETボタンをおしている間、秒針は止まります)

3 以下の操作で時刻を修正します。

●SETボタンを1回押す

1分進みます。

●SETボタンを2秒以上押し続ける

押ししている間、分針が早回ります。

※秒針は修正できません。

※午前・午後との区別はありません。

4 6秒間、何も操作をしないでください。

時刻修正が完了されます。

電波を受信出来ない場所で、誤受信を避けるために電波受信しない設定にできます。

12 お手入れ

汚れは乾いた柔らかい布でやさしく拭き取ってください。

プラスチックの汚れがひどいとき

中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭き取り、乾拭きをして水気を拭き取ってください。

1年に1回は電池を交換

電池が消耗すると動作が不安定な状態になります。動作していても1年に1回は電池交換をしてください。

定期的に確実に掛かっているか点検

時計が確実に掛かっているか、はずれないか。壁の掛け具が緩んでいないか、錆、腐食していないか、止まり具合を確認して安全にご留意ください。

13 故障?よくあるご質問

故障が疑われる場合には、まず下記の内容をご確認ください。

こんなとき	原因	対応
時計		
できていた電波受信が、受信できなくなった。	ノイズが入り受信しなくなった。	[4.電波時計について]の項をお読みください。
	電波伝播の季節変動・天候の影響。	国立研究情報法人 情報通信研究機構(NICT)のホームページをご覧ください。
	標準電波の送信が中断されている。	
時間がずれた	電池の残量が少ない。時計として動作しても、電波受信できないことがあります。	電池ぶた内部下側の電池ボックスに、新品の電池を正しい向きに入れてください。
時間が合わない	リセットしていない。	[11.スタートガイド]の項をお読みください。
	電波受信に失敗している。	
操作が効かない	電波受信時、時刻修正中。	受信終了をお待ちください。
針が12時で停止	電池が入っていない。	裏面の電池ぶた内部にある上側の電池ボックスに、新品の電池を正しい向きに入れてください。
針が不規則に動く	電池がなくなりました。	
針が動かない	電池の向きが正しくない。	
	暗くなり光センサーが作動。	明るくすると動き始めます。
	誤作動した可能性があります。	リセットボタンを押して再受信してください。
時間が全く違う		
針がビタリ示さない	製造上、若干の誤差が発生する場合があります。	

お天気シグナル		
天気が違う	約8～12時間後の予測で現在の天気ではありません。	
天気予測が当たらない	気圧変化の少ない梅雨や秋雨など、前線が停滞する季節、台風への接近するときは予測が困難となります。	
	天気予報などと値は異なる。	内蔵気圧センサーでの予測です。
	取り付け時の振動等により正しい表示を示さないことがありますが、一昼夜時間が経過すると正常に作動します。	
LEDランプが点滅しない	電池が入っていない。	裏面の電池ぶた内部にある上側の電池ボックスに、新品の電池を正しい向きに入れてください。
	電池がなくなりました。	
	電池の向きが正しくない。	
	暗くなり光センサーが作動。	明るくすると点滅を始めます。

温度計・湿度計		
他の製品と値が違う	他の製品と比較して器差が大きい場合、どちらが正しいかという判断は状況によって異なります。器差の要因となるものには、本機と比較製品の装置誤差の内容等を考慮した性能以外にも、環境等諸条件などさまざまなものが影響を及ぼしています。どちらが正しいかを検証しなくてはなりません。まず正確な値と誤差を知るために、検査のご依頼をお勧めいたします。検査等のサービス業務は「相談窓口」までご連絡ください。	
値が疑わしい	開封・設置後、周辺空気になじむまでの時間が必要です。	周辺空気になじむまで (約1時間) お待ちください。温度の差が大きい程、馴染むまでの時間が必要です。
	移動後は、値の差が大きい程、なじむまでの時間が必要です。	
	手に持ったままの測定は、手のぬくもりの影響があります。	
	天気予報などと値が異なる。	設置された場所の温度を表示しています。
	同じ部屋の中でも、設置場所や高さでも値に違いが見られます。	

針が揺れる

メカニカルセンシングの構造上、伸縮する素材を伸縮率の異なる薄膜に張り合わせ、コイル状にして、その巻いたり戻ったりする動きで温度・湿度を示しています。そのため外力により指針が慣性モーメントにより指示値かられて揺れることがありますが、元にもどります。故障ではありません。

※故意に大きく揺らした場合、正確な表示に戻らなくなる恐れがあります。

14 仕様

使用温度範囲	0～40℃ (使用できる環境条件)		
時計			
水晶振振周波数	32.768kHz		
精度	電波修正がない場合の平均月差±30秒以内 (25℃)		
使用電池	単3形アルカリ乾電池 (JIS規格 LR6)×1個		
電池寿命	約1年 (自動受信を1日7回使用した場合)		
電波受信機能	標準電波 (JJY) 自動受信 (1日7回) 福島局 (40kHz) /九州局 (60kHz) 自動遅隔		
自動受信開始時刻	午前2時16分40秒 / 午前3時16分40秒 / 午前6時16分40秒 / 午前10時16分40秒 / 午後2時16分40秒 / 午後6時16分40秒 / 午後10時16分40秒		
お天気シグナル			
センサ電源	アナロイド型気圧センサ	電池寿命予測表示	約10ヶ月 LED点滅
温度計			
センサ / 精度 ×1電源	バイメタル式EX温度センサ / ±1℃以内 (0～40℃) 必要としません		
湿度計			
センサ / 精度 ×1電源	バイメタリアル式EX湿度センサ / ±2%RH以内 (35～75%RH 常温) 必要としません		

*1 精度とは出荷時の検査において弊社試験槽内の基準器と本製品の最大許容差を意味しています。

●本製品は一品ずつ検査設備において精度範囲内であることを確認した上で出荷していますが、計測器の特性上その性能がずっと、保証されるものではありません。設置場所の環境や年月の経過でも精度は影響を受けます。実際は使用環境などにより異なりますが、腐食性ガスや塵埃等の混入、センサーの経年劣化等の要因が、性能の劣化を左右します。仕様は正確に計測できる環境において保証された出荷時の値です。

●精度確保には温度0～40℃、湿度35～70%の環境下に1時間以上の設置が必要です。

●精度は装置誤差の他に環境等諸条件の影響で生じる誤差があります。周囲の空気が自然な状態で流れていない場合など誤差が大きくなる場合があります。

●ご使用後数年を経過し、精度の検査・調整をご希望の場合は弊社「相談窓口」にご連絡頂ければ、実費にて承ります。調整には通常1日位日かかり、お預かりする製品の往復運賃と調整費用はおお客様ご負担となります。

注意 守らないと変色、変質、変形する恐れがあります。

- アルコールや除光液・ミガキ粉や洗剤、ベンジン、シンナーなど使用しない。
- 化学雑巾を使用する場合は表記の注意事項を守る。
- 化粧品や洗剤などがついたらすぐに拭き取る。
- 汚れたままの保管は避ける。
- 殺虫剤などかけない。
- 分解しない。(保証の対象外となります)
- 水洗いしない。(故障の原因)



15 保証とアフターサービス

故障かなとおもったら

「相談窓口」にご連絡ください。保証期間でも有料になることがありますので、保証規定をよくお読みください。

補修部品の保存期間

この製品の補修部品の保存期間は製造打ち切り後5年間です。この期間は原則として修理が可能です。

※補修部品とは製品の機能を維持するために不可欠な本体部品です。

保証期間中は

保証書をご提示ください。保証規定に従って修理をさせていただきます。「相談窓口」にご連絡ください。

保証期間が過ぎているときは

修理できる場合はご要望により修理させていただきます。「相談窓口」にご連絡ください。修理可能な期間は、ご使用条件により著しく異なるため、精度などが元通りにならない場合がありますのでご了承ください。

贈答品や転居後についてお困りの場合

「相談窓口」へご相談ください。

あらかじめご承知いただきたいこと

修理のとき、必要な部品や付属品などは一部代替品を使用させて頂く事もありますので、ご了承ください。保証対象外の修理の際は修理料金のほか、往復運賃をご負担いただきます。

16 相談窓口

個人情報の取り扱い

お客様の個人情報は、商品の修理・交換の商品発送に使用します。又、弊社からの各種情報提供のために使用する場合があります。それ以外に使用した第三者に提供することは一切ありません。

使い方の相談窓口	
電話 03-3494-4010	■お掛け間違いのないようご注意ください。
平日10:00～12:00/13:00～16:00 (土日祝日・年末年始・GW・夏期休暇など弊社の休日は除く)	
エンパックス気象計株式会社 ご相談窓口 〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル	

修理などの相談窓口	
電話 0197-22-2853	■お掛け間違いのないようご注意ください。
平日10:00～12:00/13:00～16:00 (土日祝日・年末年始・GW・夏期休暇など弊社の休日は除く)	
エンパックス気象計株式会社 サービスセンター 〒023-0001 岩手県奥州市水沢町卸3番地16	

E-mailでのご相談	
ホームページURL	https://www.empex.co.jp
弊社ホームページよりお問い合わせください。	

修理のご依頼を頂く場合は、次の事項を明記のうえ、製品と一緒に上記サービスセンター宛に送付してください。

- お客様名 ●お客様住所 ●お電話番号 ●E-mailアドレス (お持ちの場合)
- 製品名 ●故障状況 (修理の依頼内容を詳しく) ●ご購入された時期・ご購入店
- 保証書の有無 (保証期間内の場合) ●有償修理となる場合見積必要の有無

EMPEX 電波時計 保証書

保証期間中、下記の保証規定の内容により無償で修理及び調整を行うことをお約束するものです。

保証書のご提示が無い場合、記入のない場合は無償修理できなくなります。

また再発行できない為、保証期間中は大切に保管してください。

お買上げ日	年	月	日	保証期間	お買上げ日より本体1年間
ご住所					
お名前			お電話番号		
販売店					
販売店名					
住所					
電話番号					
エンパックス気象計株式会社 〒141-0031東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル					

(保証規定)

1.説明書の注意に従った正常なご使用状態で万一故障した場合は、お買上げ後1年間、無償で修理いたします。尚、故障の内容によりましては、修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。

2.修理の必要が生じた場合は、製品に保証を添えてお買上げ店または弊社サービスセンターへご持参またはご送付ください。

3.保証期間内でも次の場合は、有償修理となります。●誤用・乱用 ●および扱い不注意による故障 ●火災・地震・水害及び盗難などの災害による故障 ●不当な修理や改造及び異常電圧に起因する故障 ●使用中に生じたキズなどの外観上の変化 ●消耗品及び付属品の交換 ●本保証書の提示が無い場合および必要事項 (お買上げ日、販売店名など) の記入が無い場合上記有償修理の場合、送料はお客様のご負担となります。

4.当製品の故障又はその使用上生じた損害については当社はその責務を負いません。

5.保証規定により修理を実施した場合は、修理報告書により修理内容をご報告します。

6.本保証書は日本国内においてのみ有効です。また、本保証書は再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

This warranty is valid only in Japan

修理記録

※本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証書に記入されたお客様の個人情報、製品の修理・交換の製品発送のみを使用します。また、弊社からの各種情報提供のために使用する場合があります。それ以外に使用した第三者に提供することは一切ありません。

This warranty is valid only in Japan

43789

©2021 EMPEX All Rights Reserved